

川原(こうばる)のうた

(語り) 皆さん、

よかったら一度足を運んでください
僕らの住んでいる川原に
自慢できるものは何もありませんが、
川原がどんなところか
よかったら見に来てください

春は黄色の 帯のよう
石木川に寄り添って
水辺の菜の花 どこまでも

初夏は日暮れて 帰り道
石木川のほとりでは
ふわふわホタルが飛んでます

ここは こうばる ホタルの里
自然を守る人が住む



(語り) ここにダムができようとしています

もしダムができたら、
田圃も畑も僕らの家も
そしてホタルもみんな
みんなダムの底に沈んでしまいます

秋の棚田は 黄金色
石木川に吹く風が
野辺のコスモス揺らします

冬は風花 舞い落ちる
石木川のふるさは
気高くそびえる 虚空蔵山

ここは こうばる ホタルの里
ふるさと愛する人が住む



(語り) 僕のかみさんが初めて川原にやってきたとき、
ギョッとした顔をしました
田圃や畑のあちこちに「石木ダム反対!」の
でっかい看板があったからです

僕はそのとき初めて知りました
こんな看板だらけの景色が普通でないってことを
僕は生まれてずっとこの風景の中で育ったので
それが異常だってことに気付かなかったのです



僕らはただ、生まれ育ったこの土地に住み続けたいだけなんです
この大好きな自然を 僕らの子どもたちに残したいだけなんです

ダムの中止が決まったら、僕らは看板を撤去して、そこに花を植えたいのです

ここは こうばる ホタルの里
自然を守る人が住む

ここは こうばる ホタルの里
ふるさと愛する人が住む

